


| 十条北ブロック 第15回ブロック部会 議事要旨 | |
|---|--|
| 開催日時 | 平成28年3月11日(金) 19:00~20:30 |
| 開催場所 | 上十条五丁目町会会館 |
| 出席者 | 部会役員：松岡部会長 事務局：事務局：十条まちづくり担当課 岩本課長、徳田主査、荻野、根本 コンサル：(株)地域総合計画研究所 齋藤、大町 |
| 参加者 | 13名(部会役員を除く) |
| 議題等 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 十条北地区における空家情報の活用方法について 3. 報告事項 4. 閉会 <div style="text-align: right;">  </div> <p>【第15回十条北ブロック部会の様子】</p> |
| <p>議事要旨</p> <p>1. 開会あいさつ</p> <p>-----十条北ブロック部会長あいさつ-----</p> <p>今年度最後の部会となります。前回は区内をまち歩きし、空家調査を行いました。本日は、前回の空家調査結果を基に、まちづくり・防災・防犯に関して、町会としてどのように活用できるのか、皆さんと検討していきます。</p> <p>2. 十条北地区における空家情報の活用方法について</p> <p>前回意見などを振り返り、十条北ブロックの空家等の状況を踏まえ、2つのグループに分かれて空家情報の活用方法について意見交換を行った。</p> <p>○グループ別発表のまとめ</p> <p>【上十条5丁目A】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空家を防災上の拠点となる公園に活用してほしい。 ・空家の情報は持っていても、住民には何もできない。何かあった時に所有者や区に連絡を取る体制があると良い。 ・空家情報は夜警活動に既に活用している。情報を常に更新する必要があるので、町会で活用したい。 ・一人暮らしの高齢者への見守り活動を町会でもやっている。みな不安に思いながら生活している。 <p>【上十条5丁目B】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区の中央部に空き地があり、公園にして欲しいと区に伝えて半年経っている。是非とも防災上の拠点となる公園として実現してほしい。 ・この地区での最大の課題は、火事の危険性。空家対策を進めてほしい。 ・大きな道路への最短の避難経路として、旧北耕地川につながる階段を通ることを考えているが、階段 | |

は危なく感じる。暗渠化されている旧北耕地川も地震になったときに壊れないか心配。

○空家に対する北区の実組み

最後に、来年度から行う北区の実家対策の実組として、老朽実家除却支援まちづくり推進事業を紹介した。

3. 報告事項

①主要生活路線A及びB路線線形検討状況

道路整備の決定までの経緯、現況測量、勉強会の開催について説明し、平成28年度中にA・B路線共に道路の線形を決定したいことを報告した。

②十条地区まちづくり基本構想の修正について

都の木密地域不燃化10年プロジェクトやJR埼京線十条駅付近連続立体交差化計画の動向を受け、十条地区まちづくり基本構想を修正中であり、平成28年度末に確定することを報告した。

4. 閉会あいさつ

——十条北ブロック部会長あいさつ——

今回の意見交換では、実家を公園・広場に活用してほしいという意見が両方のグループから出ていました。是非実家を公園・広場に整備できるよう、行政には頑張ってもらいたい。また上十条五丁目町会独自で行った実家調査を基に、すでに夜警活動に活用されているという良い意見も出ており、今回の実家調査を更新した上で、引き続き夜警活動を実施していただきたいと思います。今年度のブロック部会は本日で終了しますが、来年度も引き続きご協力願います。

以上